

TOYOTA C-HR ZYX10/NGX50 リアルエキゾーストデバイス取扱説明書

この度は、エムテクノ製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本書はC-HR用リアルエキゾーストデバイスの取付要領について記載しております。

取付の前に必ずご一読いただき、注意事項を守り、記載の要領に従った正しい取付をおこなってください。

また、本書はいつもご使用になられるお客様のお手元において、大切に保管していただくようお願いいたします。

適合車種	型式	年式	適合リアバンパータイプ
C-HR	ZYX10	2016年12月～	標準装備 純正リアバンパー
	NGX50		

取扱上の注意点

<ご使用にあたって>

- 商品到着後は速やかに検品をおこなってください。万一商品に不具合があった場合は、お買い求めの販売店までご連絡願います。
- 到着後、8日以上経過したのものに関しては、交換をお受けすることができませんので、あらかじめご了承ください。
- 7日以内であっても、加工をおこなったものや、お客様の都合による返品・交換はお受けすることはできませんので、重ねてご了承ください。

<装着にあたって>

- 走行直後などはマフラーが高温なため、火傷などの恐れがあり危険です。取付作業はマフラーが完全に冷めてからおこなってください。
- 本商品に係わる事故に関しましては、弊社では一切の責任を負いません。
- お客様自身による、加工・改造・修理・流用は絶対におこなわないでください。
- 本商品は純正マフラーテール先端部に取付けるパーツとなります。
- 本商品の取付位置は、先端部が車両の全長を超えず、排気口がスポイラーの内側に入らない範囲で取付をおこなってください。
- 本商品の取付後は、輪止めに接触しないか確認した上で駐車をおこなってください。
- 本商品の取付後は、運行のまえに取付ボルト等に緩みがないか、装着状況の確認を必ずおこなってください。

保安基準の注意点

本商品は保安基準適合品となりますが、次の事項に該当する車両は適合しない、または、しなくなる場合があります。

- 本商品のテール先端を車両の全長を超える程後方に固定した場合や、最低地上高を超える程下方に固定した場合。
- 経年劣化や部品の欠損などにより、危険と判断された場合。

リアルエキゾーストデバイス取付要領書



構成部品

- | | |
|-------------------|------------------|
| ① 本体× 1 | ④ M6 ボルト 25mm× 2 |
| ② M6 イモネジ 25mm× 2 | ⑤ M6 ロックナット 銀× 2 |
| ③ M6 ロックナット 黒× 2 | ⑥ セイフティバンド× 1 |

取付要領

■リアルエキゾーストデバイスの取付準備

1. 純正マフラーが完全に冷めてから取付をおこなってください。
2. 既にマフラーカッター等が装着されている場合は、それらを取外してから装着してください。

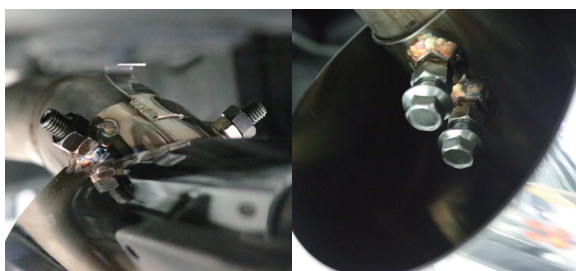
注意 純正マフラーは走行後高温になっています。完全に冷めないまま作業をおこなうと火傷等を負う危険性があります。

■リアルエキゾーストデバイスの取付 ※ZYX10/NGX50 共通

- (1) 純正マフラーの先端からリアルエキゾーストデバイスを差込み、写真を参考に取付位置を決めて仮止めをおこないます。
- (2) 仮止めをおこなう際は、構成部品②または④を使用する4箇所は、すべて均等に締付けをおこなってください。
- (3) 仮止めをおこなう際は、構成部品⑥セイフティバンドは締付けしないでください。



(1) 純正マフラーの下面先端から、50mm差込んだ位置で仮止めをおこないます。仮止めは、あらかじめ②③④⑤⑥の構成部品を仮組みした状態でおこなってください。



(2) 上部2箇所には構成部品②③を下部2箇所には④⑤をそれぞれ組付け、各所②④を均等に締付けていきます。



(3) 構成部品⑥セイフティバンドはこの後に続く取付要領(4)を確認したあとフックに引っかけて本締めをおこないます。

- (4) 仮止めのあと、バンパーとのクリアランスを確認します。

ZYX10
NGX50



標準装備 純正リヤバンパー 8mm~11mm

- (5) 上部②下部④それぞれ4箇所のボルトを均等に本締めし、最後に③⑤で緩み止めのロックをおこなってください。
- (6) フック部分に⑥を引っかけて本締めをおこない終了です。